



会報 No.93号
平成31年1月



平成30年10月10日・11日 冬囲い講習会 小樽公園弓道場隣接地

目次

■ 新年のごあいさつ 理事長 高木成一 P2	■ しるばーひろば P6・P7
■ 会員募集中 P3	■ 事務局だより P8
会員の登録状況と事業の実績 P3	・配分金等見積基準の見直しについて
平成30年北海道胆振東部地震義援金のご報告 P3	・確定申告について
会員の声 山下道秋 会員 P3	・お客様満足度アンケートの結果について
■ 亥年生まれの皆さんから一言 P4・P5	お悔み P8
インタビュー わたし年女です 関根貞子 会員 P5	配分金支払日 P8
	編集後記 P8

この会報は、地域班の班長さんの協力により、会員の皆さんに配布されています



新年のごあいさつ

公益社団法人
小樽市シルバー人材センター
理事長 高木成一

新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様、ご家族の皆様にはお健やかに
新年を迎えられたことと心からお慶び申し上
げます。

また、小樽市を始め関係各位の皆様には、
当センターの事業運営に対し、格別なご理解
とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、9月6日に発生し
た北海道胆振東部地震により、北海道では初
めて震度7を観測し、私たちがこれまで経験
したことの無い、道内全域が停電するいわゆ
るブラックアウトという事態が道民の経済活
動に重大な影響を及ぼしました。

この地震により犠牲となられた方々に、謹
んで哀悼の意を表しますとともに、被災され
た方々に心よりお見舞いを申し上げます。

当センターでも停電の復旧まで業務を停止
せざるを得ず混乱しましたが、幸い大きな被
害はなく、会員皆様のご協力により乗り切
ることができましたことを心より感謝してお
ります。

センターの取り組みでは、今年度、最重要

課題として位置づけした会員拡大については
会員加入推進員の配置や会員募集チラシの新
聞折り込み等を行った結果、12月末の会員数
は391名となり、前年同期より24名、6.5%
が増えました。お客様からの様々なお依頼に
お応えするためにも、今後ともさらなる会員
拡大に取り組んでまいります。

また、今年4月から適用する配分金単価に
ついて、3年ぶりに改定させていただきます
が、会員の皆様には、なお一層お客様にご満
足いただける「親切・丁寧・誠実な就業」に
努めていただくようお願いいたします。

本年もセンターの基本理念である「自主・
自立、共働・共助」に基づき、会員・役職員
一体となってシルバー人材センター事業を進
めてまいり所存でありますので、一層のご協
力をお願いいたします。

結びになりますが、今年も
会員皆様のご健勝とご多幸を
心からご祈念申し上げ新年の
ご挨拶といたします。



謹んで新年のご挨拶を申し上げます

事務局	監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	常務理事 (事務局長)	副理事長	副理事長	理事長
職員一同	山岸康治	安部正昭	矢嶋陽子	松本和男	本間綾子	東篤	能代紘司	中島勢治	佐々木力也	齊藤充弘	木村稔	石崎留子	佐々木則子	百合野健治	高木成一	

～会員募集中～

皆さんの身近に退職された方、退職予定の方はいませんか？

ぜひシルバー人材センターへの入会を勧めてください！

入会説明会は、
毎月第3水曜日の午前9時30分
から開催しています。年度内の開催日は次のとおりです。

⇒ 2/20(水)、3/20(水)

詳細は事務局(☎33-9850)まで
お問い合わせください。

会員の登録状況と事業の実績 (各年度とも12月末現在の数字)

	平成30年度	平成29年度	増減
会員数(男性)	283人	269人	14人
〃(女性)	108人	98人	10人
計	391人	367人	24人
うち新規会員数	64人	30人	34人
受注件数	3,979件	3,932件	47件
受注金額	124,232千円	125,862千円	△163千円
就業率	85.7%	85.6%	0.1ポイント

北海道胆振東部地震義援金のご報告

昨年9月22日のシルバーフェスタ及びフリーマーケットの収入の一部17,295円を、9月27日に日本赤十字社小樽市地区を通して「平成30年北海道胆振東部地震災害義援金」に寄付いたしました。会員と関係の皆様のご善意に対しまして心より感謝をいたします。ありがとうございました。



韓国老人人力開発院の視察

昨年11月7日に韓国から、日本のシルバー人材センターにあたる韓国老人人力開発院が当センターを視察し、制度や業務内容等の説明に興味深く耳を傾けていました。



会員の声

シルバー人材センター 私の仕事

第20班 やま した みち あき 山下道秋 会員

私は75歳になりますが、昨年小樽公園や周辺の道路清掃の仕事を引き受け、毎週月曜日の朝7時から9時まで元気に仕事をしました。山の手小学校前から小樽公園に入り、総合体育館から公会堂の前を通り、裁判所と市民会館の前を過ぎてミルクプラントのほうに向かい、市役所と図書館の間の通りまで進んで行きます。路上に落ちているたばこの吸い殻や食べ残しのごみを拾い集め、ビニールの袋に入れて行きます。



どうしてこんな汚くなることを平気でするのかわかりません。公園はみんなの憩いの場所であり、いつもきれいに使用するのが当たり前だと思っていましたが、そういう人ばかりではないのだと感じました。桜ヶ丘球場と顕誠塔の間を通って、「ロータリーの杜」を抜けて、山の手小学校の前通りまで戻ってきます。自分が健康でなければ出来ない仕事だと感じております。

来年も春になったら引き続き仕事をしたいと思っています。皆さんも自分の仕事に誇りを持って携わってください。

亥年生まれの皆さんから一言

今年亥年です。亥年の会員は、昭和10年生まれは男性4名、女性2名、昭和22年生まれは男性22名、女性8名で、合わせて36名の皆さんが年男・年女です。このうち13名の皆さんからアンケートへの回答をいただいたものを掲載しています。質問内容は次の3つです。

- ① 趣味や特技は？ ② 元気の秘訣は？ ③ 新年の抱負は？

中條 繁雄さん（10班）

- ①公園散歩（四季の変化）、読書（旅行、山）、グレンデスキー（下手になりました）、テレビ観戦（高校野球、相撲等）
- ②シルバーの仕事をしていること 身体を動かしてストレス解消しています（自己流体操） 野菜果物が大好きです 早寝・早起き
- ③家族旅行で温泉に入りたい。明るく楽しく笑って毎日の1年間にしたいです。



菊池 健さん（17班）

- ①特にありません
- ②適度な運動
- ③何事にも少し「力」を抜く（60代とは違うので）

本間 文雅さん（3班）

- ①多趣味に付き特筆はなし
- ②快食・快眠・快便
- ③日々平穩に過ごす事



元木 ゆみさん（27班）

- ①手芸 特技 特別なし
- ②特にありません。気ままに暮らしています。
- ③元気で働ける事

太田 一男さん（27班）

- ①手話 ボーリング
- ②食事や早歩き等
- ③元気でいる事

館山 信之さん（27班）

- ①カラオケ、囲碁
- ②1週間に2回は1時間ほど歩いています。足腰が衰えないように歩いています。
- ③病気やけがなく1年健康でいきたいです。

道下 健治さん（8班）

- ①ガーデニング、物作り
- ②常に体を動かす事
- ③健康で働けるように！

窪田 稔さん（38A班）

- ①スズメなどの野鳥をぼんやり眺めること 社交ダンス 猫背を直そうと始めた 5年目ですが、あまり上達しません 異性に手を添えるときめきが生きがいにもつながるようです。
- ②散歩、よく寝ること 私のうつを散らかす 晴れやかな気持ちにしてくれる。安倍首相はトランプのポチよろしくしっぽを振って機嫌とり。おかしい進み方である。こんな現状がなければもっと元気になれる（笑）。
- ③去年の冬は3回転んだ。今年はもっと歩き方に注意を向けたい。



絵手紙・矢嶋陽子会員

川井 一夫さん（11 班）

- ①テレビ鑑賞、日曜大工
- ②面倒がらずに体を動かす事
- ③家族全員平和に過ごせますように



成田 弘子さん（12 班）

- ①特技などありません。働く人生でした。趣味もこれといった・・・映画を観る。絵画を見るのが好きです。
- ②規則正しい生活、朝起きる時間、夜寝る時間決めてあります。食事満腹にしない。周りを清潔にする事も大切と思います。
- ③日はまた昇るのごとく一日一日を新生を繰り返し自分に勝って行く事



金谷 廣さん（38A 班）

- ①パークゴルフ 麻雀
- ②よく寝る事
- ③体に気を付けて長く働きたい。

大島 哲夫さん（23 班）

- ①ジョギングやパークゴルフ
- ②規則正しい生活と少量のアルコールと楽しいお仕事です。
- ③健康に気を付け、元気に仕事をし、今年は好きな旅行に行きたいと思います。

大湯 政勝さん（24 班）

- ①フォークダンス（バレット会員）、高島越後踊り（同保存会会員）、特技というほどではないですが、英会話とロシア語会話（北転船船長として約 30 年余の内 8 年間ロシア人船員と水産学者と同じ船内で勤務しました）
- ②積極的な社会参加、老若男女を問わず積極的に大いに交流し、会話を楽しみ、活動に励み、元気と活力を頂き、与えて、プラス思考で生きること
- ③極めて遅咲きながら、英検 3 級合格を目標に無理しない程度に精進し、勤務を更に充実させる。

亥年の皆さん
ご協力ありがとうございました！



絵・武田久夫会員

インタビュー わたし 年女です



第 35 B 班 関根 貞子 会員

Q：現在どんなお仕事をしていますか？

A：高等看護学院やシルバー人材センター等が入る旧堺小学校や個人宅の清掃作業をしています。

Q：シルバー会員になってどのくらいですか？

A：今年 3 月で丸 5 年になります。

Q：趣味や特技などは？

A：自宅でトマトやきゅうり、ピーマンなどの野菜や、ボタンやシャクヤクなどの花を育てています。そうしている時が、一番心が癒されますね。

Q：いつも元気に、そして丁寧なお仕事をされていますが、その元気の秘訣は？

A：家の中にこもらず、外に出て人と話をすることですね。そしてくよくよせず前向きに考えること。それから何に対しても、誰に対しても感謝の気持ちを忘れないようにすることが大事だと思っています。



し る ば ー ひ ろ ば



9月6日(木)～7日(金)
剪定講習会～小樽育成院



9月21日(金) 健康講話会
～センター研修室



9月10日(月)～11日(火)
冬囲い初心者講習会～センタ
ー敷地



9月11日(火)～14日(金)
毛筆筆耕講習会～センター研修室



7月28日(土) 第52回おたる
潮まつり ～ 潮ねりこみ





10月15日(月) 街頭啓発～市内3カ所(小樽駅前、入船、朝里)



10月20日(土)～21日(日)
シルバーパネル展
～小樽駅前第2ビル公共プラザ



10月31日(水) 高齢者・障がい者福祉
サービス講習会～センター研修室



9月28日(金) 料理講習会～勤労女性センター



1月18日(金) 会員交流会
～ニュー三幸本店



会員募集中!



10月10日(水)～11日(木)
冬囲い講習会



9月22日(土) シルバーフェスタ&作
品展～センターエントランス、研修室



配分金等見積基準の見直しについて

配分金等の見直しについては、配分金等検討委員会（齊藤充弘委員長）において3回にわたり協議を行い、最低賃金を勘案するとともに、道内の他センターと毎年比較検討することとしました。この結果は、11月22日に開催された第3回理事会において決定され、平成31年4月から適用することになりました。詳しくは別途配布する「平成30年度配分金等見積基準について」をご覧ください。

確定申告について

シルバー人材センターの仕事で得た「配分金」は、所得税法上では「雑所得」として扱われ、配分金の収入から65万円の特例控除が認められています。

確定申告する方には、平成30年分の「配分金支払証明書」を発行しますので、必要な方は事務局にお申し出ください。

なお、確定申告される会員の方は、一人ひとり、所得及び控除の条件が異なりますので、詳しくは税務署へご相談ください。

お客様満足度アンケートの結果について

センターでは9月にお仕事をいただいた約400件のお客様に対し、満足度調査を実施しました。

回答では会員の皆さんの仕事に対して高い評価をいただいた一方で、厳しいご意見も数件ありました。

私たちはこれらのご意見等を真摯に受け止め、今後の事業に役立てていきたいと思っておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、詳しい調査結果については別途配布いたします。

謹んで故人のご冥福をお祈りいたします



山田 修政さん (69歳) 11班
清水町 平成30年7月30日ご逝去

多賀 俊秋さん (75歳) 4班
幸4丁目 平成30年12月16日ご逝去

配分金支払日

2月15日(金)	1月分
3月15日(金)	2月分
4月15日(月)	3月分
5月17日(金)	4月分
6月14日(金)	5月分
7月12日(金)	6月分
8月15日(木)	7月分

編集後記

会員の皆様あけましておめでとうございます。2019年新春を迎え、お健やかに過ごしのことと存じます。

また、会報「生きがい」新年号に干支の皆様には早々のご投稿、感謝いたします。

今年4月にはどのような元号に変わられるのか、大変気になる今日この頃ですね。

シルバー会員の皆様、事故やけがのない一年を無事過ごせますようご祈念いたします。

編集委員 矢嶋陽子

公益社団法人 小樽市シルバー人材センター

〒047-0026 小樽市東雲町9番12号(旧堺小学校) 電話 (0134) 33-9850 ファクス (0134) 33-9854

E-mail ; o-silver@otaru-sc.jp URL ; http://www.otaru-sc.jp/